

# コロナウイルスPCR

## 検査概要・ご提出方法について

---

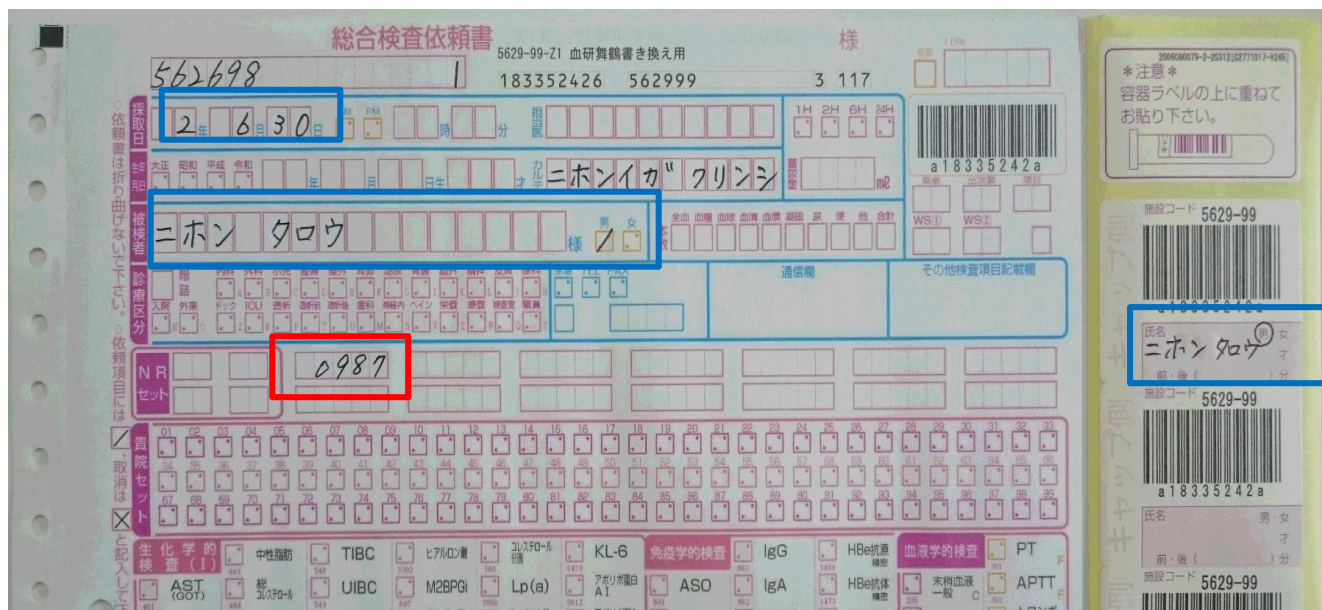
# 検査項目情報

検査コード	987
検査名称	新型コロナウイルスRNA 定性
検査方法	RT-PCR(リアルタイムPCR)
基準値	検出限界以下
検査試薬名	TaKaRa SARS-CoV-2 Direct Detection RT-qPCR Kit
検査受付日	月～土 (予約検査)
集荷対応	定期での回収

# 検査依頼書記入方法

- ①検査依頼書に採取日を記入。（例：令和2年6月30日）
- ②被検者欄に氏名をカタカナで記入。（苗字と名前は1マス空ける、濁点で1マス使用。）
- ④性別にチェックを入れる。（写真のように斜め線で記入）
- ⑤バーコードシールに氏名を記入し、採取容器に張り付ける。
- ⑥コロナウイルスPCRの項目コード『0987』を記入
- ⑦予約検査となりますので、ご出検が確定した際に、下記へご連絡頂きますようお願い致します。

日本臨床 京阪営業所 TEL:075-631-6181



総合検査依頼書 5629-99-21 血研舞鶴書き換え用 様

562698 1 183352426 562999 3 117

2020.6.30

ニホン タロウ 様

0987

ニホン タロウ

施設コード 5629-99

氏名 前・後 ( ) 分

施設コード 5629-99

## ①唾液を容器に採取する。

### 1. 検体採取容器



注意点：検体は原則提出日に採取してください。

- 容器の内側は手で触らないでください。
- 外側に唾液が付かないよう、ご注意ください。
- 容器外側を可能な限りアルコール等で拭き取って下さい。

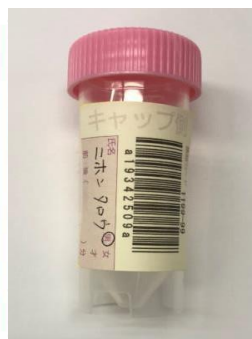
※ 飲食や歯磨き、うがいの直後の唾液採取はウイルスの検出に影響を与える可能性があります。  
飲食等の後、最低 10 分以上、できれば 30 分ほど空けて下さい。  
厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部（令和 2 年 7 月 21 日）

- ・自然に分泌される唾液を口の中に溜めます。5分程度かけ何度か入れて下さい。
- ・蓋を開け、検体採取容器に唾液を直接入れて下さい。
- ・採取量1～2mL必要

## ②検体採取容器にバーコードシールを貼付する

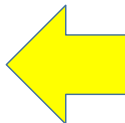
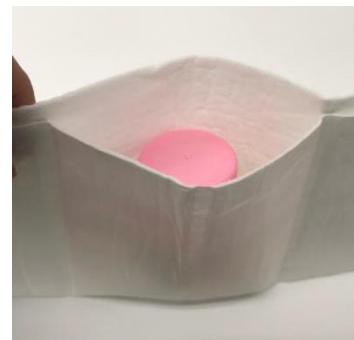
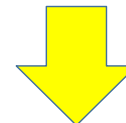
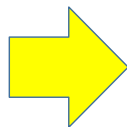
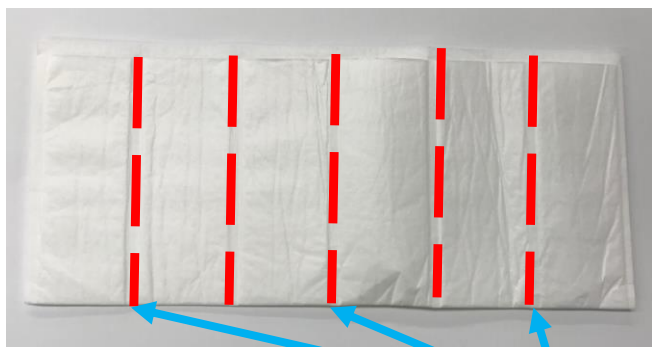


氏名を記載しシールを貼付する



# 検体梱包手順①

③吸収バッグのポケット仕切りの一部を裂いていただき、検体採取容器を包み込み 輪ゴムで固定する。



この列を裂いてください

# 検体梱包手順②

- ④ 上記検体採取容器をバリアパウチに入れ、十分に空気を抜いた上でジッパーを閉じる。  
その後フラップの接着面のシールを剥がし、密閉する。



- ⑤ バリアボックスを下記、手順で組み立てる。

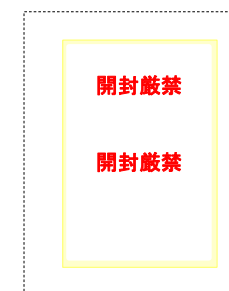


# 検体梱包手順③

- ⑥組み立てたバリアボックスにバリアパウチで密封した検体採取容器を入れ、セキュリティシールを貼り封印する。



セキュリティシール



- ⑦組み立てたバリアボックスを依頼書と一緒に提出。

★検体に名前を書いたバーコードシールの貼り忘れが無いようにご確認をお願い致します。

# 搬送BOXラベル添付見本

集荷拠点からラボへ発送する場合



側面2か所/蓋一か所にラベルを貼ってください



天地無用マークのラベルは側面に

オーバーパックのため、段ボールや保冷ボックスでも対応可能



**END**

---

